

## 2019年8月以降の予定

2019年9月6日(金) 13:30~17:00

場所:札幌グランドホテル(北海道札幌市)

内容:第40回機能強化検討ワークショップ

2019年11月1日(金)

場所:NEC関西ビル (大阪市中央区)

内容:第41回機能強化検討ワークショップ

2020年1月31日(金)

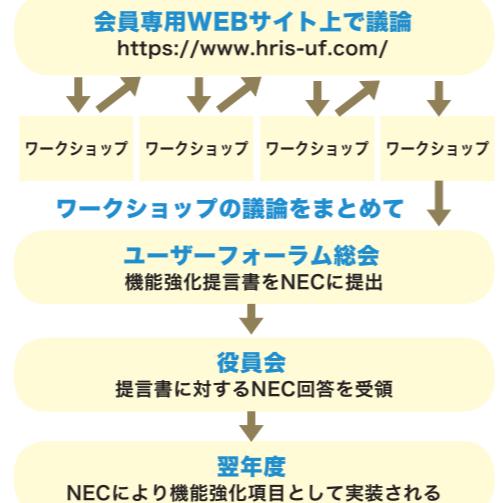
場所:NEC本社ビル (東京都港区)

内容:令和元年度総会、

第42回機能強化検討ワークショップ

### 機能強化提言のサイクル

機能強化提言は、下記の活動サイクルにて行っています。



## MegaOakHR・iSユーザーフォーラム設立趣旨

電子カルテシステムの発展、機能向上においては、システムの導入・運用・改善に関するノウハウの蓄積、将来を見据えた診療現場ニーズの製品への反映を効率的に行うことが重要です。そのためにはシステム提供者であるベンダーと使用者であるユーザーが協力して取り組む必要があります。また、個々の診療現場の個別意見の反映だけではなく、「複数の診療現場の整理統合された意見」の反映を目指すためには、その複数ユーザー自らが主体となって取り組む情報交換・検討を行う場が必要であり、その取り組みによって電子カルテシステムはより高度に発展・機能向上を行なうことが可能となるはずです。

また、高度かつ複雑化する電子カルテシステムの運用においては、それぞれのユーザーごとにその運用構築を行っているのが実態であり、複数の診療現場に共通する運用方法や業務フローのあるべき姿の検討は多くの医療機関における共通課題です。

以上を踏まえ、NECの電子カルテシステムMegaOakHRならびにiSシリーズ(以下、「本システム」)を導入・運用している医療機関で、次世代システムパッケージへ向けた提案を行う趣旨に賛同する医療機関が集い、電子カルテシステムの改善、利活用・運用方法等に関して意見交換・検討を通じ、システム全体および診療現場をよりよいものにしていくことを目指し、ユーザーフォーラムを設立しました。

(会員専用WEBサイト「設立趣旨」より抜粋)

## ユーザーフォーラムの活動

ユーザーが主体となって、利用中のパッケージシステムの継続的かつ効率的な機能強化のための仕組み、その他特定のテーマを決めて議論し、本システムの次世代システムへ向けた提案を行うことで、NECとパートナーシップを強化します。また、施設間で電子カルテシステムの運用方法に関する事例の情報交換を行い、システムの導入・運用のノウハウ共有化を推進します。



## MegaOakHR・iSユーザーフォーラム入会および会員専用WEBサイトの利用について

### 入会資格

MegaOakHRならびにiSシリーズを導入・運用している医療機関であり、次世代システムパッケージへ向けた提案を行う趣旨に賛同する医療機関のなかで、役員会が参加を認めた者とする。  
(会員登録料)

### 入会方法

入会申込書のご提出をお願いしております。  
事務局 (hruf@med.jp.nec.com)  
または、NEC営業までご連絡ください。

### 会員専用WEBサイトご利用方法

ご利用申込書のご提出をお願いしております。  
事務局 (hruf@med.jp.nec.com)  
までご連絡ください。

## 編集後記

宅配便の再配達で、駅に設置されている宅配ロッカーを使いました。メールで通知されたパスワードを宅配ロッカーの操作パネルに入力すると、ロッカーが開き荷物を受け取れました。結構便利です。しかし、自転車の前かごに入らない!ダンボールをパラし、中の緩衝剤をつぶしてなんとか持ち帰りました。大きな荷物は避けたほうがいいですね。(H)

2年ぶりにこちらに戻ってまいりました。ご無沙汰しております。訳あって第70年の家に住んでいます。最近台所下から川のせせらぎのような音がするなあ古い家だからなーと思っていたところ、盛大な水漏れでした。床下をドリルで開けたところ今時見かけない金属の水道管が錆びて折れ、スプリングラーのようになっていました…水道代は11万円でした。(M)

◎表紙のお写真は橋本市民病院・金先生よりご提供いただきました。 ◎14号は、2020年春ごろ発行を予定しています。  
◎使用されている氏名や診療情報は、すべて架空のものです。

MegaOakHR・iSユーザーフォーラム通信に関わるご意見・ご要望は、右記事務局までお寄せください。

**MegaOakHR・iS ユーザーフォーラム事務局**  
Tel: 03-3798-6756 E-mail:hruf@med.jp.nec.com

## MegaOak HR・iS

# ユーザーフォーラム通信



### 活動報告 (平成31年1月～令和元年8月)

・平成31年2月1日(金)13:30～17:00 場所:桑山ビル(愛知県名古屋市)  
内容:第37回機能強化検討ワークショップ

・平成31年3月1日(金)13:00～17:00 場所:NEC関西ビル(大阪市中央区)  
内容:第38回機能強化検討ワークショップ

・令和元年5月17日(金)13:30～17:00 場所:安保ホール(愛知県名古屋市)  
内容:第39回機能強化検討ワークショップ

### 今後の活動予定

・令和元年9月6日(金)13:30～17:00 場所:札幌グランドホテル(北海道札幌市)  
内容:第40回機能強化検討ワークショップ

・令和元年11月1日(金)場所:NEC関西ビル(大阪市中央区)  
内容:第41回機能強化検討ワークショップ

・令和2年1月31日(金)場所:NEC本社ビル(東京都港区)  
内容:令和元年度総会、第42回機能強化検討ワークショップ

### 目次

- ・活動レポート  
第37～39回機能強化検討ワークショップ
- ・お悩み解決シリーズ
- ・レポート確認説明管理機能紹介



## 第37回～39回機能強化検討ワークショップ

### ■日時・場所

平成31年2月1日(金) 桑山ビル(名古屋)  
13:30～17:00 第37回機能強化検討ワークショップ

10施設21名にご参加いただき、NECのヘルスケア分野でのAI取り組み紹介として、共同実証事例や健診結果予測シミュレーションなどが紹介されました。



3月1日 第38回機能強化検討ワークショップ風景

### ■日時・場所

平成31年3月1日(金) NEC関西ビル(大阪)  
13:00～17:00 第38回機能強化検討ワークショップ

22施設40名にご参加いただき、平成30年度にユーザーフォーラムから提言した「レポート確認説明管理機能」について、開発中の内容も含め紹介が行われました。

### ■日時・場所

令和元年5月17日(金) 安保ホール(名古屋)  
13:30～17:00 第39回機能強化検討ワークショップ

11施設19名にご参加いただきました。機能強化検討ワークショップの他に機器連携の紹介がありました。



## お悩み解決シリーズ

ユーザーフォーラム提言により実装した機能から、現場の日頃のお悩みを解決できたとお声をいただいたものをご紹介します。

### 半年後や一年後など、およそその期間で予約が登録できる「仮予約機能」

→ 仮予約状態で受診時期が近づいたものを、他職種の職員が予約を確定することができます。

**【予約オーダ画面】**

順調に回復していますね。  
次は、半年後にCT検査と診察をしましょう。  
仮予約で半年後を予約しておきますので時期が近づいたら電話をください。

予約時期をおおよそで指定し、付随する検査は日付未定でオーダします。

**【仮予約管理画面】**

予約確定時に画像検査の指示が別途出ていることを確認できます。

**【オーダエントリ画面】**

権限設定された職種のみ、日付変更の操作が可能です。

**【患者様】**

診察の時期なので電話しました。  
○月○日の○時であれば都合が良いのですが、予約取れますか？

診察以外にCT検査の指示も出ていますね。同じ日付で予約を取ります。

**【予約管理部署】**

オープンをクリックし、日付を診察日に合わせて予約取得します。

ご紹介内容は一例です。施設によって運用が異なる内容を含みます。本機能使用の際は運用検討が必要です。



## 「レポート確認説明管理機能」i<sup>2</sup>PC (Information Integration for Patient Centricity) 紹介

ユーザーフォーラム提言により実装した機能をご紹介します。

昨今のレポート管理における問題において、「レポートが既読となることがゴールではなく、インフォームドコンセント、すなわちレポートを確認した上で『患者様に説明する』ことをゴールとした仕組みが必要」とのご意見を頂き、複数施設様に運用を確認の上、機能開発いたしました。

### 基本機能

説明管理を確実に行うためには、担当医師による患者説明までの管理に加え、管理者による定期的なチェックの運用が必須と考えております。管理者は院内の各レポートの進捗を一覧管理できます。

ログイン医師に向け通知を行う場合、その医師へ通知が必要な情報に絞り込んで表示します。

**【更新履歴管理】**

「未読一既読」「未説明一説明済」を別の列で管理  
「既読一説明済」がゴールとなる

更新履歴や記録内容を確認できる

一覧は1オーダ1行で管理

### 【記事作成】

以下のいずれかで記事作成を行うと、進捗が「説明済」に更新される

①カルテ記載画面で紐付け操作を行う  
②レポート確認説明管理機能からカルテ記載する

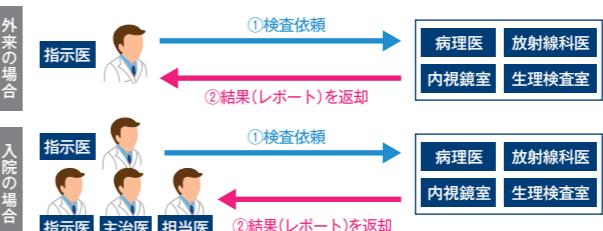


**【部門システム】**  
部門システムで管理している情報（「既読」ステータス、レポート更新情報など）を反映します。  
※部門システムとのインターフェースが必要です

### その他ポイント

#### 通知先変更機能

外来で患者説明を行う医師が決まらない場合や、入院で主治医・担当医が変更された場合、専門領域外の重要所見を他科に知らせる場合などにおいて、通知先を変更することで漏れのない管理ができます。

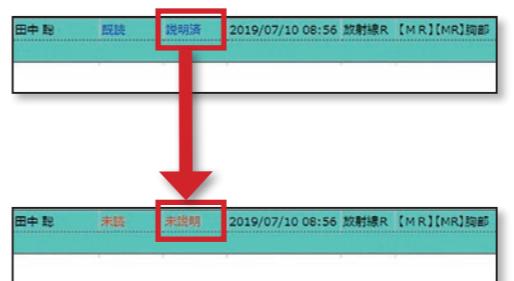


**初期の通知先**  
外来：オーダ指示医  
入院：オーダ指示医・主治医・担当医

**通知先変更機能**  
「通知先の追加」や「通知の転送」を、担当医が画面上で行えます。  
職員の異動などは管理者が通知先を一括変更できます。

#### レポート更新時再通知

中間報などで一度患者様に説明した場合でも、レポートが更新されたら「未説明」として再通知します。  
※部門システムとのインターフェースが必要です。



#### 業務を妨げない通知

通知のタイミングを施設の運用に合わせて設定できます。  
重要情報を絞り込んで表示できるので日常業務を妨げません。

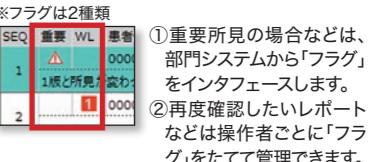
#### 設定例：患者カルテ起動時

「自分が通知先に設定されている」かつ、その患者様について「未読・未説明」のレポートがある場合に通知



#### 設定例：ログイン時

「自分が通知先に設定されている」、「フラグ付き」かつ、「未読・未説明」のレポートがある場合に通知



説明管理を確実に行うためには、担当医師による患者説明までの管理に加え、管理者による定期的なチェック運用が必須と考えております。本機能では管理者の定期的チェックをサポートしつつ担当医師の業務負荷を軽減するため、記事記載時のステータス変更連動や、他医師への連携をスムーズに行う機能を備え、患者様への確実なインフォームドコンセントをサポートいたします。